

日语相关惯用句（二）PDF转换可能丢失图片或格式，建议
阅读原文

https://www.100test.com/kao_ti2020/147/2021_2022__E6_97_A5_E8_AF_AD_E7_9B_B8_E5_c105_147570.htm 十六 手（三）A：意味と用例 1、手をす = 手う。手助けをする。力をす 例：本棚をかしたいんだけど、ちょっと手をしてくれる？ 2、手をく = しなければならないことを十分しないで、いい加にする 例：トンネルが崩れたのは、手をいた工事が原因だといわれている。 3、手をげる = あることをしながら新しいことを始める。していることのをげる 例：「彼に名刺をもらったんだけど、作家にコンサルタントにまでしているようだよ」「ずいぶん手をげているな？」 4、手をく = 取りいに困る 例：山本君に手をいた先生は、彼のを呼び出した。 十七 胸 A：意味と用例 1、胸ぎがする = なにかいことがあったのではないかと不安で落ち着かない 例：胸ぎがすると思ったら、兄が事故にあったとがあった。 2、胸がいっぱいになる = うれしさや、悲しさや、感などで心がたさされて何もいえなくなる 例：小学校代の先生に会って、かしさで胸がいっぱいになった。 3、胸をらせる = うれしさや、期待で少しする 例：初めての外国りょこうに胸をらせている。 4、胸をなでおろす = 心配だったことがなくなって、安心する 例：息子のった行が事故を起こしたようだが、死者はいないといいて、胸をなでおろした。 5、胸を膨らませる = 期待や希望で持ちがたされる 例：妹は今日から中学生だ、今朝、新しい制服を来て、胸を膨らませて学校へ行った。 十八 臍、背 A：意味と用例 1、腹が立つ = 心の中に

怒りの持ちがわく 例：家の事件があまりにも多いので、ニュースをていると、腹が立ってくる。2、腹を抱える = とても可笑しくて大笑いする 例：山田君が社の物まねをするのを、腹を抱えて笑った。3、へそを曲げる = 嫌をくして、人の言うことを素直にかない 例：ちょっと怒ったら、子供はへそを曲げてしまって、御のにも、部屋から出てこなかった。4、背を向ける = 知らない不利をして、にしない 例：でもいやなことには背を向けたいと思うものだ5、背に腹は代えられない = 大切なことのために、ほかのものを犠にしても仕方がない 例：祖母が病で入院したので、お金が必要だ、家をうために金をしていたが、背に腹は代えられない、金を下ろすことにした。十九 腰、臀 A：意味と用例 1、腰を折る = とちゅうで邪魔をしたり、いを弱らせたりする 例：教授は、刻してきた学生にの腰を折られて不嫌になった。2、腰をかす = とてもいて腰の力がなくなり、立てなくなる。 例：山をいてたら、突然くまが出てきたので、腰をかした。3、尻が重い = 物事をなかなか始めようとしなない 例：急ぎの仕事なら田中さんにはまないうが、あの人は尻が重いから。4、尻に火がつく = 物事が差し迫って、落ち着いていられなくなる 例：「のいいバイトがあるんだけど、やらないか？」「今、それどころじゃないんだ、卒のめ切りが来て、尻に火がついてるんだよ」5、尻をたたく = 物事をませたり、一生命にやらせたりするために、叱ったり励ましたりする 例：「まだ若いのに疲れた疲れたばかり言っていないで、しっかりしなさい」と私は叔母に尻をたたかれた。二十 足、膝 A：意味と

用例1、足が出る = 予算や入より支出が多くなる例：みんなから5千ずつ集めてパーティをしたが、足が出てしまったので、後千ずつ集めることにした。2、足が棒になる = 足がとても疲れる例：もう3もいたのに、まだ2もかなければならないなんて、ついたころには足が棒になってしまう。3、足の踏みもない = 物がひどく散らかっている子例：昨日引っ越したばかりなので部屋の中は足の踏みもないほどに散らかっている。4、足を延ばす = ある所へ行ったついでに、その先のところへ行く例：日本での仕事が予定より早く終わった、アメリカへるまいに香港に足を延ばしてみようと思っている。二十一呼吸、脉搏 A：意味と用例1、息が合う = 一に何かするとき、お互いの持ちや子がぴったり合う例：彼女とは息が合わないから、一に仕事をしたくない。2、息が切れる = 物事をくけられないで、とちゅうで弱ったり疲れたりする例：そんなハードスケジュールでは、とちゅうで息が切れてしまうよ。3、息をむ = きやなどで一瞬、息をするのもてたようになる例：死んだ父にそっくりな人をかけて息をんだ。4、息を引き取る = 「死ぬ」の婉曲ないい方例：かった、彼は立った今息を引き取ったよ。5、がある = まだきぼうが残っている。前途に望みがある例：いいとは言われなかったが、はっきりだめといわれたじゃないから、まだ、があると思う二十二血、骨、身 A：意味と用例1、血のむような = 大な努力や苦をする子例：田村さんはきながら勉するという血のむような努力をして大学にんだ。2、血ももない = 人らしい思いやりがなく、血ももない人だ例：ペットをごみのようにてるなんて、血

ももない人だ。3、骨が折れる = 困が多くて、とても苦する例：年をとったからか、段の上り下りは骨が折れる。4、身に付ける = 1) 体からさないようにする。きる2) 知や技などを自分のものにして、自由に使うことが出来るようになる例：1) 山本さんはいつも高なものを身に付けている。2) 外国を身に付けるなら、その国へ行くのが一番いい。5、身を粉にする = どのような苦にも耐えて一生命く子例：一生身を粉にしていても京に家を立てることは出来そうにない二十三 精神、性格 (1) A：意味と用例 1、が多い = 味や心のあるのが次々とわる。持ちがわりやすい。例：彼女はが多くて、るたびにう恋人をれていている。2、が重い = 分がすっきりしない。やるになれない例：今日は苦手な水泳の授があるので、朝からが重い。3、が散る = 持ちをひとつのことに集中できない例：人がたくさんいるところでは、が散って本がめない。4、がつく = 1) 今まで意になかったことを意するようになる；2) vかいところまで注意が行き届く；3) 失っていた意を取りす，目がめる例：1) 夫は私が形をえたのにがつかないようだった。2) あの看さんはよくがつく人だ。3) がついたら朝だった。勉強しながら寝てしまったらしい。5、がい = 性格や考え方がはっきりしている的で、あまり他人の意におうとしない。例：田中さんはとてもがくて、会で上司に自分の意を批判されてもけずに言い返す。二十四 精神、性格 (2) A：意味と用例 1、がくなる = や数量の多さにいて、何も考えなくなる。意がなくなる例：自で日本一周するなんて、がくなるようなだ。2、がい = のんびりしている例：弟は美

味しい柿を食べたいからと、柿のをいた。が出来るまで何年もかかるのに、本当にかいだ。3、 が短い = すぐに起こったり、いらいらしたりする 例：父はが短い。私や妹がいわれたことをしないとすぐ怒る。4、 が弱い = 性格や考え方が消的で、自分の持ちをはっきり言うことが出来ない。例：最近では自分の子供をしく叱れないが弱いがえている。5、 に入る = 好きになる。これはいいと思う 例：今借りている部屋は、から少しいが、くて、静かで、日当たりがいいのでとてもに入っている。二十五 精神、性格(3) A：意味と用例1、 にする = 心配する。どうしようか。どうだろうかと考える 例：彼は人にどう思われるかを凄くにするので、なかなか思い切った行が取れない。2、 を失う = 意を失う。する 例：交通事故で失って三日もたつのに、息子はまだ意を取りさない。3、 を使う = 周りの人の立や持ちを考えて注意して行する 例：息子がアレルギーで食べてはいけないものが多いので、食事を作るとき、とてもを使う。3、 が冷める = 中になっている状から平静になる 例：学生ときは漫画が大好きで、日んでいたが、最近では冷めて、みたいと思わなくなった。5、 を上げる = 中になる 例：彼女はサッカにを上げて、勉そっちのけで合をに行っている。二十五 精神、性格(3) A：意味と用例1、 にする = 心配する。どうしようか。どうだろうかと考える 例：彼は人にどう思われるかを凄くにするので、なかなか思い切った行が取れない。2、 を失う = 意を失う。する 例：交通事故で失って三日もたつのに、息子はまだ意を取りさない。3、 を使う = 周りの人の立や持ちを考えて注意して行する 例：

息子がアレルギーで食べてはいけないものが多いので、食事を作るとき、とてもを使う。4、が冷める = 中になっている状から平静になる 例：学生的时候は漫画が大好きで、日んでいたが、最近はが冷めて、みたいと思わなくなった。5、を上げる = 中になる 例：彼女はサッカーにを上げて、勉強のけで合をに行っている。二十七 其它 A：意味と用例 1、あっけにとられる = 思ってもいなかったことに出会ってきあきれる 例：日本人は婚式に何百万ものお金をけるというをいて、私はあっけにとられた。2、後ろを引かれる = 後のことが心配で先にめない。思い切れない子 例：年老いた母を国に残して、後ろを引かれる思いで国をれた。3、逆立ちしても = どんなにがんばっても出来ない 例：このはしく私には逆立ちしても出来ない 4、背伸びをする = 自分の年や能力以上のことをしようとする 例：まだ入ったばかりなのだから、そんなに背伸びをしないで、少しずつ仕事をえていけばいいですよ。5、苦もない = どんな苦も感じないに 例：大人にも分からなかった数学のを、中学生のおとうと学もなく解いてしまった。6、しゃくにさわる = 不愉快で怒りの持ちが怒り 例：十行に出ていた私より、私のノトを媚—していた木村さんのほうが成がいいなんてしゃくにさわる。7、を上げる = 苦しさに耐えられないで、もう出来ないといったり悲を上げたりする 例：このくらいので音を上げていたらプロにれないよ。8、念を入れる = とても丁寧に？注意深くする 例：今日は兄が恋人をれてくるので、母は念を入れて除をしている。9、念を押す = きちがいがないように十分かめたり注意したりする 例：「山田

さんはいつも刻するから、今日もいかもしれませんね」「昨日念を押しておいたから、大丈夫でしょう」二十八人物 A：意味と用例 1、 の下の力持ち = えないところで皆のために、 いている人例：彼の仕事は、夜、私たちが寝ているに路をすることだ、彼のような下の力持ちがいるから、私たちは安心してにることが出来る。 2、 のすねをかじる = 大きくなった子供が、生活や学をに出してもらって生活している例：最近の学生は、まだのすねをかじっているのにをほしがったり海外りょこうをしたがったりする。 3、 三日坊主 = あきやすくてくきしない例：健康のために朝ジョギングをしようと思ったが、三日坊主でわってしまった。 4、 元も子もない = 利益だけでなく、はじめから持っていたものもなくしてしまう。すべてなくなってしまった例：いくらいてもボーナスを全部に使ってしまうのでは元も子もないですね。二十九 虫 A：意味と用例 1、 蜂のをつついたよう = 手が付けられないほどの大ぎになる例：授中は静香だが、休みには教室は蜂のをつついたようなぎになる 2、 虫が知らせる = 何かいことが起こりそうだと感じる、予感がする例：「あなたがるといっていた行が事故にあったといっていたんですが、っていなかったんですね」「虫が知らせて、一本らせたんです」 3、 虫が好かない = なんとなく好きになれない例：同じクラスで勉するのだから、虫が好かないなんていわないで彼と仲良くするべきだ。 4、 虫の居所がい = きげんがくて、ちょっとしたことでもすぐ起こる例：「木村さん、今日は虫の居所がそうだね」「朝、奥さんとけんかしたらしいよ」三十 动植物 A：意味と用例 1

、 が合う = お互いに持ちがぴったり合う 例：が合う人と一
に生活したほうがしい。 2、 たぬき寝入り = 眠った振りをする
例：彼はたぬき寝入りをして人のを盗みをきしている
3、 猫の手も借りたい = とても忙しくて人手が足りない例
：しなければならぬことがたくさんあって、猫の手も借
りたいくらいだ。 4、 猫の = 土地の面がとても狭い例：こ
んな猫のほどの土地は何にも利用できない。 5、 猫のかぶ
る = 本当の省汁をして、おとなしそうにせる 例、「昨日介
してくれた彼女、静でいい人だね」「そうかい。いつもに
ぎやかなんだけど、初めて会う相手だったから、猫をかぶ
ってたんだよ 100Test 下载频道开通，各类考试题目直接下载
。详细请访问 www.100test.com